

ホームページ：「六月中学校」でご検索ください。活動報告や今日の給食の献立など随時更新しています。

2019 令和元年年度第1号

「皆で育てよう六月中を！」

発行日 令和元年7月16日

発行所 足立区六月 1-30-1

足立区立六月中学校

開かれた学校づくり協議会

会長 芦川 一 男



ビューティフルウィンドウズ運動を推奨しています。

協議会だより

六月中

開かれた学校づくり

コミュニティ・スクール運営委員会



眠っていた草花も又、返り咲き、素肌に語りかけるそよ風も、もう春を運んでいる今日この頃六月中学校も新しい年度を迎えました。

卒業式で三年生を送り出し、入学式で一年生を迎え、三十周年では副校長をしてお骨折りをいただいた塚原先生が校長として就任されました。“皆で育てよう六月中を！”の合言葉を新たに共有し、良い評価が得られる六月中としてメンバー同協力して行こうではありませんか。

文化省の指定するコミュニティ・スクールとして、竹の塚区民事務所管内では今のところ六月中だけが指定を受けています。また、この学校にもあった生徒健全育成会も、今では六月中だけが残って活動しています。(地域の町会長・自治会長さんと有志の皆様がメンバー)同じく行政からの要請を受け六月中だけが活動している“いきいきふれあいサロン”(中学生と地域のシルバー年代の方々との交流)も行なっています。

地元の私達が、いつの時代になっても地域として良い土台を保って、学校への協力をしていく事は、地域教育者としての使命であり志でもあります。その為には私ひとりの力ではどうにもなりません。是非、皆様のお力をお貸しください。皆で、良い生徒を育てましょう。

開かれた学校づくり協議会会長

芦川 一男



学ばなければ
良い活動は
できない!



新時代「令和」へ

平成31年4月1日付けで足立区立六月中学校に着任いたしました。校長の塚原洋と申しますよろしくお願ひします。

私は平成28年度に副校長として六月中学校に勤務しており、創立30周年事業にも携わり地域の皆様にはご尽力をいただきながら、無事に終えられたことが昨日のように思い出されます。

平成から令和へと時代は変わりました。六月中学校が築いてきた32年間の歴史と伝統を継承しつつも、新たな歴史を刻み始める時ととらえ、新しい時代に即した教育実践を進めていかなければならないと考えています。

六月中学校の生徒にはエネルギーがあり可能性があります。学校生活において、その生徒一人一人のもつ可能性を引き出し、その良さを伸ばし、「令和の時代を生き抜く力」と「社会を担う力」を身に付けさせる教育をしていかなければなりません。

六月中学校教職員一同が一致団結し教育実践に努めてまいります。

ただ、教育は学校だけでは成り立ちません。家庭、地域の協力も必要です。

今後とも六月中学校の教育実践へのご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和



足立区立六月中学校
校長 塚原 洋

学校アンケート結果

★学校が計画している重点的な三つの取組事項に

平成30年度の経営計画書、自己評価書、関係者評価書を組み込みまとめました。

学力向上

不登校・不適応対

生活指導の充実

計
画

- ・授業力・指導力の向上
- ・区の学力調査通過率のアップ
- ・家庭学習ノート

- ・出現率の減
- ・修学支援委員会の活動
- ・保護者への支援
- ・他

- ・体罰事案発生率 0%
- ・教員の意識や姿勢
- ・寄り添う指導
- ・他

結
果

- ・授業の理解度

1年生	75%
2年生	79%
3年生	85%
- ・学力定着調査通過率 51%
- ・家庭学習ノート提出率80%

- ・前年と同率
- ・関係機関との連携
- ・保護者に寄り添いつつある。
- ・数値化は難しい。
- ・民生児童委員と協力。

- ・体罰発生件数 0件
- ・いじめ行為認識割合 7%
- ・学級生活不満足度 16%
- ・自尊感情(自己肯定感)が高くない比率 21%

評
価

- ・家庭学習ノート提出率8割は家庭学習の習慣化と学力定着を図るための施策。
- ・あとの2割の生徒の分析と対策が必要。

- ・修学支援委員会 → 組織対応が円滑に進んだ。
- ・保護者への支援が不足。
- ・次年度は特別支援教室開設の為、円滑なスタート。

- ・いじめ防止委員会や生徒会や学級での対策強化の成果。
- ・満足・不満足の詳細な項目の分析が必要。
- ・きめ細かな指導を期待。
- ・自尊感情を高める具体的な方策の検討が必要。

今
年
度
計
画

- ・サマースクール(補修)
- ・家庭学習ノート
- ・小中連携による授業改善
- ・土テラ(土曜寺子屋)

- ・出現率の減
- ・学級の雰囲気づくり
- ・対応の維持
- ・個別支援の充実

- ・いじめの早期発見・対応
- ・自尊感情を高める指導
- ・体罰の根絶

★★ 学ばなければ良い活動はできない！良いパートナーにはなれない！★★

地域の子どもが六月中を見守り、支援し、生徒を育てていくには、学校から情報がどんどん発信され、生徒、先生、保護者、町会など地域の人々の間に六月中の現状の姿が共有化出来ていることが必要になります。そのためにも生徒の皆さんの日ごろの活動に関心をもって子ども地域の関係者も学んでいけばよいパートナーになれるでしょう。